

肝疾患関連用語

HCV

C型肝炎ウイルス。

HBV

B型肝炎ウイルス。

HBs 抗原

B型肝炎ウイルス抗原。B型肝炎ウイルスのスクリーニング検査で測定する項目。

HCV 抗体

C型肝炎ウイルス抗体。C型肝炎ウイルスのスクリーニング検査で測定する項目。

B型肝炎ワクチン

B型肝炎ウイルス感染予防のためのワクチン。

核酸アナログ製剤

ウイルスの増殖を防ぐ内服薬。

インターフェロン

C型肝炎ウイルスやB型肝炎ウイルスの治療薬。注射薬。

DAAs

Direct acting antivirals。
C型肝炎ウイルスに直接作用する内服薬。

ICT

information and communication technology。
情報処理および情報通信、つまり、コンピュータやネットワークに関連する諸分野における技術・産業・設備・サービスなどの総称。

地域肝炎コーディネーター

早期発見・早期治療の促進のため、平成23年度から、肝炎ウイルス検査の未受検者に対する個別の受検勧奨、治療に踏み切れない者等に助

言を行うことで適切な治療へとつなげるための人材。看護師、保健師、薬剤師、検査技師、キャスターなど。

ソーシャルマーケティング

フィリップ・コトラーにより提唱された概念。社会的に推奨される行動を普及させるための戦略的なプロセス。

粗死亡率

1年間の死亡数をその年の人口(単位:10万)で割った値。

年齢調整死亡率

基準となる人口の年齢構成を考慮して補正した死亡率で、年齢構成の著しく異なる群間の比較を可能にする計算方法。

肝疾患診療連携拠点病院

都道府県の肝疾患治療の中心的役割を果たすために都道府県より指定された病院。全国70施設。佐賀県では佐賀大学医学部附属病院。

1次医療機関

適正な治療を提供する肝疾患検診医療提供体制を整えるため、佐賀県が検診業務を委託している194施設の協力医療機関を指す。

2次医療機関

適正な治療を提供する肝疾患検診医療提供体制を整えるため、佐賀県が精密検査や抗ウイルス治療の業務を委託している73施設の協力医療機関を指す。

3次医療機関

佐賀大学を初めとして、肝炎や肝がんの治療が可能な専門的な設備を有する8施設。

肝炎ウイルス検査

肝がんの主な原因であるウイルス性肝炎の陽性者を拾い上げるための検査。HCV抗体、HBs抗原を測定する。

精密検査

HCV抗体陽性者やHBs抗原陽性者に対する検査。ウイルス量や腹部超音波検査など。

肝がん

主に肝細胞癌の事を指す。ウイルス性肝炎などの慢性肝炎に伴い発生する肝臓の悪性腫瘍。

肝臓なんでも相談窓口

地域の診療提供体制をふまえた肝疾患に関する相談窓口。佐賀県では佐賀大学肝疾患センター内に設置されている。

就労相談窓口

佐賀県の肝疾患センター内に設置された、就労に関する相談窓口。

ウイルス肝炎治療医療費助成制度

C型肝炎ウイルスやB型肝炎ウイルスの治療にかかる医療費を助成する制度。